

武漢事務所週刊ニュース(2015年4月18日～24日)

湖北省、第一四半期、輸出額 20%増

4月17日 楚天都市報

昨日、武漢税関によると、国際市場の需給が低迷しているなか、湖北省は第一四半期、わりに輸出量が増加している。輸出入総額は9.2%増の523.1億元となり、国内平均レベルを上回った。

統計データによると、同省第一四半期の輸出額は23.4%増の328.9億元で、輸入額は前年同期比8.6%減の194.2億元となった。一方、国内平均レベルは17.3%減である。

来月開催する中博会、国内外の参加者が5千人以上

4月17日 楚天都市報

昨日、湖北省政府が記者会見を開き、5月18日～20日に、武漢市で第9回中博会を開催すると発表した。同会には中国共産党及び政府要人、外国政府高官、香港、澳門行政長官、台湾代表、世界トップ500社及び国内外の有名企業のトップ、国際経済組織、商業協会代表など5000人が参加する予定。現在、準備活動が進んでおり、特に4786個の展示ブースの97%の応募があった。

同会の投資貿易展覧会は武漢国際博覧中心で行われ、展示場の面積は 12.2 万 m²である。

展示会は総合展示会、中部六省と香港、マカオ地区の展示会とテーマ展示会に分かれ、テーマ展示会は金融、物流、観光、電子商取引など 11 の分野に渡る。主に海外製品と中部六省特色産業、新興産業及び製品、展示場面積は全体の 80%以上を占める。